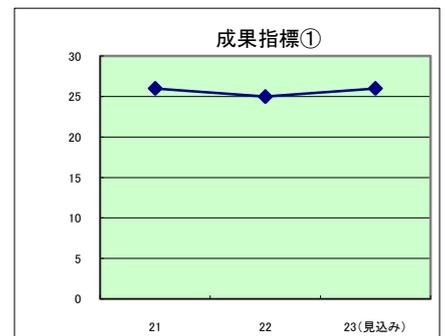
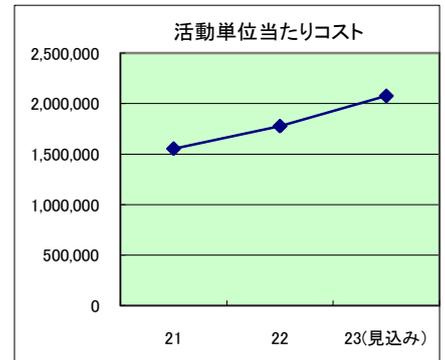


平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号 保高21

事務事業名		老人保護措置事業		予算科目	会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち		款	3	民生費	
	施策(節)	3	高齢者福祉		項	1	社会福祉費	
	施策の方向				目	3	老人福祉費	
関連する計画等	羽曳野市高年者いきいき計画			事業	1	老人福祉援護		
事業の目的	対象(誰を・何を)			作成部署	高年介護課地域包括支援室			
事業の内容	65歳以上で生活保護世帯または市民税所得割非課税世帯で、環境上の理由により居宅での生活が困難な方等			連絡先	072-958-1111	内線 1391		
	意図(どういう状態にしたいのか)			環境上等の理由により居宅生活が困難な高齢者が、施設入所により自立した日常生活が営むことができるよう支援する。				
事業の内容			養護老人ホームへの措置…環境上等の理由により居宅生活が困難な高齢者が施設入所により自立した日常生活が営むことができるよう、養護老人ホームへの入所措置を行う。担当者による面接、入所判定委員会による審査を経て、福祉事務所長が決定する。 やむを得ない措置…事情により(当市では虐待ケースが多い)、事業者と契約をして介護サービスを利用することなどが困難な場合に特別養護老人ホーム入所等への措置を行う。					
根拠法令等		老人福祉法、羽曳野市老人福祉法施行規則、福祉事務所老人ホーム入所判定委員会要綱、高齢者虐待防止法						
事業開始時期		<input type="checkbox"/> 昭和 年開始 <input checked="" type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 年開始 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている		終了年度		平成 年度		
事業開始時からの状況変化		平成17年度までは国1/2・府1/4の補助金を受け事業を行っていたが、現在は交付税措置となっている。						
市民や議会の要望								
実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )						
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他			委託内容			

区分		21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込み)	
事業費【1】(千円)		38,347	42,082	51,226	
人件費【2】(千円)		2,055	2,340	2,760	
職員数	正規職員	0.25 人	0.30 人	0.35 人	
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.10 人	
	臨時職員	0.10 人	0.10 人	0.00 人	
超過勤務(参考)(時間)		0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	
総事業費(【1】+【2】)【A】(千円)		40,402	44,422	53,986	
財源内訳	国費(千円)				
	府費(千円)				
	市債(千円)				
	その他(手数料・使用料等)(千円)				
一般財源(千円)		40,402	44,422	53,986	
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	21年度	22年度	23年度(見込み)
① 養護老人ホーム入所者		人	26	25	26
② やむを得ない措置による入所者		人	2	7	5
③					
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)			1,553,923 円	1,776,880 円	2,076,385 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)			340 円	376 円	458 円



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成21年度		平成22年度		平成23年度
				目標	実績	目標	実績	達成率(%)
①	養護老人ホーム入所者数(式)	人	当初予算(入所予定数)からの措置の割合 ※目標設定は馴染まないため、入所率として計算	26	26	27	25	92.6%
②	(式)							

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
○		○		○						有	環境的・経済的に在宅生活が困難な高齢者が生活環境を確保するために必要な事業となっている。

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ	該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし			
妥当性	市民ニーズが高い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	法令上、市町村に実施義務が課せられている。		
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	単価・受益者負担は法令により積算したものとなっており、施設規模・内容により決められているため、市独自のものではない。		
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経済問題や住環境問題を抱える高齢者に対して安心して暮らせる場所を提供することは有効である。		
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	措置としての事業であるため、市民との協働事業として馴染まないが、制度を理解していただくために周知することは必要とも考えられる。		
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>			
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一人ひとりに適合した支援を行うことができた。		
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

担当部局評価	総合評価							
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了							
	評価の理由							
	住環境や経済的な問題を抱える高齢者が安心して暮らせる環境を提供することができたと判断できる。 今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など) 養護老人ホームへの入所措置の基準は法令上定められているが、市としても一定の判断基準を設けることが必要である。							

行革本部評価	総合評価				評価理由・意見			
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 方法改善	<input type="checkbox"/> 民営化・民間委託	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 完了	